

凸版印刷、平城宮跡歴史公園における「パークスマートチャレンジ」に参画

VRを活用した観光ガイドと、デジタルサイネージ活用による集客効果の検証を
国土交通省が実施する社会実験において実施

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、国土交通省が国営平城宮跡歴史公園(奈良県奈良市)にて実施する社会実験「パークスマートチャレンジ」に参画。国営平城宮跡歴史公園における観光コンテンツの整備や集客力向上、公園利用者サービスの創出など、公園の魅力向上を目指します。

凸版印刷は今回の社会実験において、VR映像で再現された1300年前の平城宮の姿を、自動運転モビリティで移動しながら体感できる観光ガイドの効果検証と、デジタルサイネージを通じてイベント情報や社会実験の情報などの配信により来園者へのサービス向上に向けた施策の、計2つの取り組みを実施。これを通じて、国営平城宮跡歴史公園における集客および来園者の満足度向上、再来園促進を目指します。



■ 実施の背景

国営平城宮跡歴史公園は特別史跡・世界遺産「平城宮跡」を適切に保存・保護を図りつつ、産学官コンソーシアムのもとに民間提案型スマート技術を活用した公園マネジメントの抜本的な改善に力を入れています。今回、その取り組みの一環として、AIやIoTなどの新技術を活用し、公園の抱える集客力向上や、観光資源の更なる活用など様々な課題の抜本的な解決、公園利用者サービスの創出などにより、公園の魅力向上を目指す社会実験「パークスマートチャレンジ」が開始されました。

凸版印刷は、新技術を活用した本社会実験を通じて、VRコンテンツやデジタルサイネージなどのサービスを活用した、地域経済の活性化や観光立国の実現に向けた取り組みを推進します。

■ 取り組みの内容

① 自動運転×VR 最先端技術でゆく平城京ガイドツアー

1300年前には日本の中心であり、最先端の場所であった「平城宮跡」。今は見ることのできない当時の姿を再現した、高精細で臨場感溢れるVRコンテンツを、自動運転モビリティに乗りながら体感することができます。また、乗車中にボランティアガイドによる魅力あふれる解説を合わせて聞きくことで、より高い臨場感でVRコンテンツを体感できます。

なお、VRコンテンツに関しては、凸版印刷が平城遷都1300年事業で製作したVRコンテンツを活用し、自動運転モビリティに関しては、今回の社会実験に同じく参画している株式会社NTTドコモ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉澤 和弘)とPerceptIn Japan 合同会社(本社:東京都千代田区、CEO:Shaoshan Liu)と共同で実施します。また、乗車中のガイドに関しては、NPO法人 平城宮跡サポートネットワーク協力の元で実施します。

【第一期】 実施パートナー:株式会社 NTTドコモ
日時:2019年11月29日(金)~2019年12月1日(日)
時間:午前10時~午後4時まで(休憩時間含む)
(体験は事前予約制、雨天中止)



Milee(マイリー)

【第二期】 実施パートナー:PerceptIn Japan 合同会社
日時:2019年12月7日(土)、8日(日)、21日(土)、22日(日)
時間:午前10時~午後3時まで(休憩時間含む)
(体験は当日先着順、雨天中止)



マイクロ・ロボットタクシー

場所:国営平城宮跡歴史公園内 朱雀門より南門方面を周回 (第一期、第二期共通)
予約:<https://www.heijo-psc.com/> (第一期、第二期共通)



② アプリケーションによる公園情報の受発信サービス

凸版印刷が従来培ってきた、デジタルサイネージの開発、コンテンツ制作、配信、運用のノウハウを活かし、国営平城宮跡歴史公園内に多機能デジタルサイネージを設置。観光情報や、公園のイベント情報、今回の社会実験の概要などを表示することで来園者の情報発信や、社会実験の認知向上に貢献します。

また、公園に関する情報を集約したポータルサイトを開設。さらに、公園内で利用できる Wi-Fi アクセスポイントを複数設置することで来園者の利便性向上に寄与するとともに、Wi-Fiアクセスポイントにより取得できるスマートデバイスの情報により、次年度以降のデジタルマーケティングへの活用も検討します。

なお、実施にあたっては、シスコシステムズ合同会社(東京本社:東京都港区、代表執行役員社長:デイヴ・ウェスト)、株式会社トライ・ワークス(本社:福岡市中央区、代表取締役社長:藤江 智和)協力の元、実証を進めます。

日時:2019年11月29日(金)~2020年2月16日(日)

デジタルサイネージ設置場所:国営平城宮跡歴史公園内 平城宮いざない館



■ 今後の展開

凸版印刷は今回の社会実験を通じて、国営平城宮跡歴史公園の更なる活性化・集客力向上を目指します。また、VR やデジタルサイネージなどを活用した地方創生に向けた地域活性化施策を、奈良県をはじめ日本全国で推進し、観光立国・地方創生の実現を目指します。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上